

5 学生生活関係

(1) 学生の表彰

年 度	氏 名	該 当 事 項
平成5～平成9年度該当者なし		
平成10	桑 原 知 子	農学の研究分野において、優れた論文を発表し、高い評価を得るなど顕著な成果をあげた。
	藁 科 雅 岐	
平成11	前 田 桂 子	世界柔道選手権大会において、日本代表として出場し優勝したことにより、日本柔道の発展に貢献し、本学の名誉を著しく高めた。
	石 川 竜 也	世界選手権レベルのサッカー競技大会において、日本代表選手として出場し、日本代表チームの牽引者として貢献し、本学の名誉を著しく高めた。
平成12～平成13年度該当者なし		
平成14	橋 本 充 司	教職にかける高い使命感と目的意識を持って勉学に励み、優秀な成績を収めた。また、現代教育に関する研究会「リベラル研究会」を組織するなど、本学学生の模範となる活動を行った。
	劉 璐 姍	学業成績が極めて優秀であり、傑出した卒業論文（優秀論文賞受賞）を提出した。また、「国際学生映画祭」等への出品などの課外活動並びに「日中国交正常化30周年記念日中友好市民の集い」等国際交流活動に貢献した。
	佐 藤 大 介	優秀な学業成績を収め卒業研究の「ペンによるメニュー選択に基づく日本語入力法」が、日本ソフトウェア科学会等で、成果を公表し好評を博した。
	新 田 佳 浩	障害者ノルディックスキー世界選手権大会（クラシカル10k）で、日本人初の金メダルを獲得するなど、日本障害者スキーの発展に寄与した。
	小 林 宏 之	ユニバーシアード大会サッカー競技日本代表として、優勝に貢献した。また、本学蹴球部キャプテンとしてインカレで優勝し、課外活動の発展に貢献した。
	長 弘 基	研究意欲が旺盛で、優秀な成績を収め、日本MRS学術シンポジウムで日本MRS奨励賞を受賞するなど、研究成果を発表した。
	韓 承 鎬	優秀な学業成果を収め、優れた研究論文の発表を行うとともに、特許出願の価値ある発明を行い評価された。
	山 本 剛	ピースボートでインターンシップを行ったのを始め、学生団体JOB REVOLUTION、チェルノブイリ子供基金など、NPO活動を通じ社会的貢献をし、高い評価を受けた。
	高見澤 秀 幸	学位論文の内容2編が数理ファイナンス及び計量ファイナンスの分野で定評のある2つの国際ジャーナルに受理されたほか、顕著な研究業績をあげた。
	小 林 功	微細貫通孔が高密に配置されたシリコンチップを開発するなど(特許取得)、研究成果を学術誌に発表し、化学工学会関東支部長賞(学生賞)他2つの賞を受賞した。
飯 田 真 一	一貫して森林水文学特に蒸発散量の測定評価について研究を行い、優秀な成績と顕著な研究成果をあげた。特に博士論文では、学会誌で高い評価を得た。	